

## ピアサポート活動に取り組んでいます

「ピアサポート」という言葉を初めて聞く方もいらっしゃると思います。「仲間同士の支え合い」という意味で、総社市全体でも「ピアサポート活動」を大切にしています。近年は人との関りが希薄になりがちで、コミュニケーション能力の低下が懸念されています。山田幼稚園では幼稚園だけでなく、地域の人や小学生との交流も計画的に取り入れ、互いを尊重し合い助け合える仲間づくりに取り組んでいます。その中で自分が必要とされているという自己有用感や、相手に対する思いやり、人への関心を高め自分から関わる意欲などを育てていきます。

今回は5月のピアサポート活動を紹介します。

### 子どもの日の集い（異年齢児とのピアサポート活動）

子どもの日の集いの中では、玉入れやみんなで作ったこいのぼりを使ってこいのぼりかけっこをしたりしました。相手のスピードに合わせて走る姿や、「がんばれー!!」とみんなで応援し合いながら頑張る姿が見られました。



新聞紙兜も  
作りました。  
さくら組には  
あじさい組が  
張り切って作  
りました。



最後に柏餅を  
食べました。  
みんな元気に  
大きく  
なってね!



### 久代幼・西小との交流（小学生とのピアサポート活動）

総社西小学校5年生とあじさい・ひまわり組が交流しました。自己紹介や触れ合い遊びをした後、したい遊びをペアの小学生と一緒に楽しみました。最初は恥ずかしそうだった子どもたちも、ペアの小学生が優しく接してくれたことで次第に距離が近くなり笑顔も増えてきました。最後に西小祭りの案内状を一人ずつもらい、とても喜んでいました。小学生との交流を重ねることで憧れの気持ちを感じたり、小学校生活に期待や安心感をもったりすることができるようにしていきたいと思っています。



西小祭りでは、迷路や魚釣りなど、小学生が考えた楽しいコーナーがたくさんありました。遊び方を教えてもらい、それぞれのコーナーで手作りの景品ももらい大満足の子どもたちでした。



## キク栽培（地域の方とのピアサポート活動）

地域の方が幼稚園にキク作りを教えに来てくださいました。毎年、あじさい組が代表で習っています。地域の方は、子どもたちの頑張っているところを見付け、一人一人に声を掛け褒めてくださり、子どもたちは最後まで真剣にキクの植え替えをしました。キクは2、3回植え替えをし、水をしっかりあげます。これから地域の人に教えていただきながら、10月まで世話をします。



## 5月の品格教育は「責任」でした

今月は身の回りのことを自分でしたり、最後まで片付けをしたりするという目標でした。入園・進級当初に比べ自分でできることや最後まで取り組んだりすることが増えてきています。時には気持ちが向きにくいこともありますが、発達に合わせて難しいところは手伝ったり、励ましたり、できたことを一緒に喜んだりして、「自分でやってみよう」「最後まで片付けよう」という気持ちをもてるようにしています。

切り取り線

★なかよしの感想やお子様の近況などお知らせください。

名前（ ）